

陳 情 文 書 表
(令和4年第2回定例会)

陳 情 第 9 号	令和4年5月20日受理
付 託 委 員 会	文教経済常任委員会
件 名	「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」 採択に関する件
陳 情 要 旨	
<p>【陳情の趣旨】</p> <p>2023年度予算編成に当たり、憲法・子どもの権利条約の精神を生かし、子どもたちによりよい教育を保障するために、「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」を貴議会において採択していただき、政府及び関係行政官庁あてに意見書をご提出いただきたくお願い申し上げます。</p> <p>【陳情の理由】</p> <p>貴議会におかれましては、日ごろから学校教育への深いご理解とご配慮をいただき深く感謝申し上げます。</p> <p>さて、教育は日本の未来を担う子どもたちを心豊かに育てる使命を負っております。しかしながら、社会の変化とともに子どもたち一人ひとりを取り巻く環境も変化して、教育諸課題や子どもの安全確保等の課題が山積しています。また、東日本大震災、原子力発電所の事故、さらに各地で地震や豪雨、台風などの大規模な災害、そして、新型コロナウイルス感染症の拡大と立て続けに発生しました。災害からの復興、感染症の克服は未だ厳しい状況の中にあるといわざるを得ません。子どもたちの健全育成を目指し豊かな教育を実現させるためには、子どもたちの教育環境の整備を一層進める必要があります。</p> <p>そこで、以下の項目を中心に、2023年度に向けての予算の充実を働きかけていただきたいと考えます。</p> <ol style="list-style-type: none">1 災害からの教育復興にかかわる予算の拡充を十分にはかること2 少人数学級や小学校高学年専科を実現するため、公立義務教育諸学校の教職員定数を改善する計画を早期に策定・実現すること3 保護者の教育費負担を軽減するために義務教育教科書無償制度を堅持すること4 現在の経済状況に鑑み、就学援助や奨学金事業にかかわる予算をさらに拡充すること	

陳 情 文 書 表
(令和4年第2回定例会)

- 5 子どもたちが地域で活動できる総合型地域クラブの育成等、環境・条件を整備すること
- 6 安全・安心で個別最適な学びを実現する施設環境の整備に向け、バリアフリー化や、洋式・多目的トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること
- 7 子どもの安全と充実した学習環境を保障するために、財政措置を講じること
- 8 感染症に伴う臨時休校等の様々な措置により、児童・生徒が健康面・学習面で不安やストレスを感じることはないよう財政措置を講じること
- 9 G I G Aスクール構想に伴う I C T環境の整備促進のために、財政措置を講じること、など

以上、昨今の様々な教育課題は、教育予算を十分に確保することにより、解決されるものが多くあります。貴議会におかれましては、本陳情の趣旨についてご審議いただき、議決の上、政府及び関係行政官庁あてに意見書を提出していただきたくお願い申し上げます。